

東広島市・広島大学教育ビジョン研究センター連携
「広域交流型オンライン学習」2025年9月実施計画

1. 目的

広島大学と東広島市教育委員会が連携し、戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「デジタル・シティズンシップ・シティ:公共的話合いのための学校」の理念に基づき、教室間にデジタル公共圏を構築するとともに、生徒の主体的・対話的で深い学びを創造する。

2. 実施内容

- 複数の中学校、学習対象となる地域・施設がオンラインでつながって、遠隔授業を行う。
- 遠隔授業の全体進行は、大学の担当者(T1)が行う。各教室での指導は、各学級の教科担任等(T2)が行う。
- 参加校には、大学よりサポートスタッフ(T3)を派遣し、環境設営、授業運営支援、教師・生徒のICTの活用支援等を行う。
- 遠隔授業では、生徒が自分のタブレットから意見表明等で参加できる機会を設ける。加えて、生成AIを活用した遠隔授業の支援システムも活用する。

3. 授業の日時および参加予定校

- 2025年9月29日(月)13:30~15:20
- 中学校1年生 計4校(学級78名)
1ch: 東広島市立志和中(1学級29名), 福富中(1学級11名), 豊栄中(1学級12名), 河内中(1学級26名)
2ch: 西条中 SSR, 島われんきゃハウス

4. 単元名および目標

- 単元名 「歴史的な見方・考え方とは何か? ~今の東広島市を表す年表を通して考えよう~」
- オンライン学習の単元目標

【知識・技能】	「過去」と「歴史」の違いを理解し、歴史的な見方・考え方をもとに、事象を整理・表現する技能を身につける。
【思考・判断・表現】	比較・相互の関連・現在とのつながりなどの歴史的な見方・考え方を理解し、それらを活用して作成した年表を振り返りながら、自分の考えを深めることができる。
【主体的に学習に取り組む態度】	今後の歴史学習において、歴史的な見方・考え方を意識しながら、自分の考えを持ち、主体的に学習に取り組もうとする態度を育てる。

- ・赤色:個人端末の活用場面
- ・黄色:個別学級の活動場面
- ・緑色:学級間の交流場面
- ・青色:中継・動画
- ・★:AI学習支援システムを活用した意思表示や学級の声のモニタリング場面
- ・発表の基本過程:教師と生徒でやりとり→発表者を決める→カメラ前でスタンバイ→同じ答えが出たら戻らせる

○ 本時の目標

- ・1/2時:「過去」と「歴史」の違いを理解し、歴史的な見方・考え方をもとに、事象を整理・表現する技能を身につける。【知識・理解】
- ・2/2時:比較・相互の関連・現在とのつながりなどの歴史的な見方・考え方を理解し、それらを活用して作成した年表を振り返りながら、自分の考えを深めることができる。【思考・判断・表現】

5. 授業展開

T1(川口・草原)の動き	予想される生徒の反応(例)	T2(教科担任)の動き	中継,T3(補助者)の動き
<p>〈導入:歴史を読み解く〉(20)</p> <p>1.地域の歴史と市の年表を比べる。</p> <p>(1)出来事に注目する。(5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「東広島市のあゆみ」に載せられているものの中で、自分たちの町の歴史で大事だと思うものは何?その理由は? <p>(2)流れに注目する。(13)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの地域の歴史で重要なのに載っていないことはないかな? →スプレッドシートに書き込もう →理由を発表 ・なぜ載っていないの? →市役所の人に聞いてみよう。 <p>(3)専門家の話を聞く。(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草原先生!人によって年表の作り方に違いがでるのはなぜですか? 	<ul style="list-style-type: none"> ・1974年:西条町・八本松町・志和町・高屋町が合併したことは、「東広島市」という名前ができたところだから大事だよ。 ・大きな道や建物といった東広島市のシンボルは大事だよ。 ・時報塔は、100年前から時間を知らせてくれるよ。文化財に指定されているくらいだから載せた方がいいよ。 ・いろんなことを載せたくても、紙面に限界があるんだな。 ・今の東広島市を作った「学園都市」「交通」「国際」というような観点から重要だと思った事象が選ばれたんだな。 ・歴史には、一つ一つの出来事をつなぐ物語があるんだ。 ・過去と歴史は違うんだな。歴史は、過去を再構成したものなんだな。 ・過去から歴史を作るときの視点が今から見る歴史的見方・考え方だ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒端末をネット接続させる。 ・ディスプレイの音声を調整する ・教師用パソコンをネット接続させる。 ・ディスプレイの音声を調整する ・3~4名のグループにしておく。 ・代表生徒のタブレットに、本日の授業の画面を表示させておく。 ・事前に「東広島市のあゆみ」を全員で確認し、大事だと思うことを1つ決めさせておく。発表する代表生徒を決めておく。 ・校区内の歴史について、事前に確認しておく。 ・代表生徒に入力させる。 ・理由を発表する生徒をカメラの前に出して発表させる。 ・専門家の説明に合わせ、カードをはる 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源・音声・カメラテストを実施 ・OP動画の再生(開始12分前) ・T1と参加校との事前交流(挨拶、音声・カメラテスト)を支援 ・OP動画の再生(開始12分前) ・指名された学級をスポットライト ・音声/映像状態のチェック ・スプレッドシートをZoomチャットに流す。 ・指名された学級をスポットライト ・市役所からの中継(1) ・音声/映像状態のチェック ・草原先生にスポットライト ・音声/映像状態のチェック

【学習課題】歴史的な見方・考え方を使って、歴史のメッセージを読み解き、歴史のメッセージを作ろう!

<p><展開1:歴史を描く> 2. 歴史的な見方・考え方を使ってオリジナルの歴史を描く。</p> <p>(1) 歴史作りを試す。(テーマ:交通) (30)</p> <p>①大きな道路ができるのは「よいこと」「悪いこと」のどちらだと思う?</p> <p>②大きな道路の開通が「良いこと」か「良くないこと」かのメッセージにつながる出来事を選ぼう。</p> <p>・良いこと:福富・志和 ・良くないこと:河内・豊栄</p> <p>③選んだ出来事を時系列に並べかえよう。</p> <p>・カード「X市に大きな道路が開通した」からストーリーを始める。</p> <p>・選んだカードを古い順にならべて、道路ができて「良くなった」「悪くなった」のメッセージになるようにする</p> <p>※②で選ばなかったカードを追加しても良い。</p> <p>④学校ごとにストーリーを発表する。 良くなった → 悪くなった</p> <p>⑤ストーリーを比較する。</p>	<p>・通勤が便利になるからいいこと。</p> <p>・大きい道路ができると交通量が増えそうでよくない。</p> <p><道路ができて良くなった></p> <p>・「X市に大きな道路が開通した」→「大きなバスが通行できるようになった」→「隣接する大きなY市への通勤が便利になった」→「沿道に大型モールや飲食店が増えた」→X市に移り住む人が増えた</p> <p><道路ができて悪くなった></p> <p>・「X市に大きな道路が開通した」→「沿道に大型モールや飲食店が増えた」→「沿道の住民は排気ガスや騒音に悩むようになった」→「昔の商店街の店舗数が減った」</p> <p>・同じ道路ができたことでも、その後の出来事のどれを選んでつなげるかで、伝わるメッセージが変わってくるね。</p> <p>・どのメッセージを伝えたいかで、取り上げる出来事やつなぎ方も変わるね。</p>	<p>・各学級で1つのスライドを完成させる。</p> <p>・子どもたちを促し、「このカードはいる? いない?」と聞きながら一枚ずつ選ばせる。</p> <p>・カードを時系列に並べる際に、出来上がるストーリーを意識させる。Googleスライドの操作は、支援員に依頼してもよい。</p> <p>・早く活動を終えた学級は、他の学級のスライドを見て、共通点や相違点を考えておく。</p> <p>・発表する生徒を1名決めて、カメラの前に出る。TIに指名されたら発表させる</p> <p>・各学校の発表するストーリーの共通点や相違点を発表させる。</p>	<p>・Googleスライド(2-1)をZoomチャットに流す。</p> <p>・Googleスライドの操作を支援する。</p> <p>★AI“TSUNAGU”システム起動① →各校の違いをAIで分析</p> <p>・指名された学級をスポットライト</p> <p>・音声/映像状態のチェック</p>
<p>⑥教科書の12~13ページを見ながらメッセージを作る上での「歴史的な見方・考え方」の役割を考える。 →専門家に聞いてみよう</p> <p>---休憩---</p>	<p>・歴史を書くとは、「今から見た時にどの出来事が重要か(現在とのつながり)」「なぜ、この出来事が起こったのか(相互の関連)」「この出来事に間接的に影響を与えている他の要因はないか(比較)」といった観点で、過去の事実を選んだり、並べたりすること。→歴史を書くときは「歴史的な見方・考え方」を働かせている。</p>	<p>・歴史的見方・考え方カードを黒板に貼る</p> <p>・TIの指示を受け、教室内でも教科書の該当ページ(pp.12-13)を開くように指示する。</p> <p>・先に書いた板書にあわせてカードを貼る(板書案参照)</p>	<p>・草原先生にスポットライト</p> <p>・音声/映像状態のチェック</p>

(2) 自分で歴史を作ってみる。(30)

①川口先生の見本(学園都市)を見る。

②テーマ(国際都市 or 交通)を決める。

③テーマに関係する出来事を選ぶ。

・年表から重要な出来事を8個以内で選ぶ。

・2枚まで自分たちで出来事を追加できる。

④選んだ出来事を古い順に並べる。

⑤出来事を「発展」または「衰退」の視点からグラフに表す。

・古い順に左からカードを並べる。

・発展、衰退の度合いを縦軸に置いて表す。

・色や線等で工夫しながらつながりを考える。

⑥グラフをもとに、歴史の説明文(メッセージ)を作る

「東広島の〇〇は・・・変わっていききました。だから、東広島市は発展 or 衰退しています。」のように解釈を作る

(見本)「学園都市」としての東広島市

・大学と書いてあるものは選んでおこう。

・統合や、移転も大切な。

(例1)「国際都市」としての東広島市

・アジア大会も、外国からたくさん人が集まっているから関係あるよ。

・テクノタウン東広島の研究と国際化は関係あるのかな。

(例2)「交通」からみる東広島市

・山陽自動車道(志和 IC~広島 IC)(西条 IC~志和 IC)(西条 IC~河内 IC)はどれも大切だけど、1つにまとめてもいいのかな。

・ブルーバール開通は、広島大学にとって重要だから交通に入れておこう。

・JR 寺家駅は、東広島全体とは関係ないかも。だから、選ばなくてもいいよ。

・留学生のことを考えると「広島国際プラザ」も学園都市と関係するんじゃないかな。追加しよう。

・やっぱり広島大学が来たことで、一気に東広島市は学生が増えて、「学園都市」として発展したと思う。だから、ここでグリーンと傾きを上げよう。

・呉自動車道が開通したことで、一気に東広島市は便利になり、「交通」が発展したと思う。だから、ここで傾きを上げよう。

・グリーンフェニックスが廃止されたことで、一気に東広島市は不便になり、「交通」が衰退したと思う。だから、ここでグリーンと傾きを下げよう。

・コロナになって、東広島市は外国人が減り、「国際化」が衰退したと思う。だから、ここでグリーンと傾きを下げよう。

・グループごとにテーマを選択させ、「〇〇に関する東広島市のあゆみ」を書くことを決めさせる。

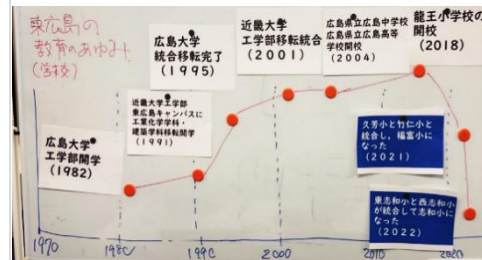
・選定する際は、まず「現在とのつながり」を考えさせる。

・端末の入力を支援する。

・例えば、「大学移転」の背景・理由として、「水道の確保」を、「大学移転」の結果・影響として、「団地の建設」「新幹線駅の設置」など、年表に出ていないことを独自に選んでもよい

(独自追加カード2枚まで)

(昨年度の例)



・グラフの傾きを意識させ、傾きの大きい部分について特に意識させ、理由を聞き取りながら支援する。

・【参考資料】を参考に、生徒に多様なストーリーを考えさせる。

・端末の入力を支援する。

・発表する生徒を1~2名決めておく。

・Google スライド(2-2)を Zoom チャットに流す。

・生徒の端末入力作業を支援する。

・グループのストーリーを聞き取りながら、ストーリーをより強調する方法(出来事の選び方、追加のし方、並べ方)を助言する。

<p>(3) 作った歴史を振り返る。(15)</p> <p>①学校ごとに描いた歴史を発表する。</p> <p>②それぞれの歴史を比べて、感想を交流する。</p> <p>③専門家にもまとめてもらう。(出ていない見方・考え方を出しながら補足する)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちは、●●をテーマに、東広島市がだんだん…になったことを表現しました。 ・同じテーマでも選ぶ出来事は違ったよ。 ・同じ出来事でも、AやBと関係を見出していく人もいれば、CやDと関係を見出していく人もいたよ。その結果、いろいろな解釈(評価)を作ることができたよ。 ・そもそも、何を視点に何に着目するかによっても、歴史の描き方は変わってきますね。【比較】 ・何が重要な出来事だと考えるかは、今の私たちの関心や考え方によって違いましたね【現在とのつながり】。 ・同じ重要な出来事でも、前後の関連付け(原因や影響)は、いろいろとできましたね。【相互の関連】 ・さらに、同じ出来事を発展(↑)と評価するか衰退(↓)と評価するかは、視点や今の私たちの関心や考え方によっても違いましたね【比較+現在とのつながり】 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表する生徒を、カメラの前に出す。 ・T1に指名されたら発表させる。 ・T1に指名されたら発表させる。 ・選ぶ出来事の違いや、同じ出来事の解釈の違いなどについて、適宜復唱するなどして、生徒の理解を促す。 ・専門家の話に注目させる。 ・話に合わせて、適宜、見方・考え方カードを使い、生徒の理解を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ★AI“TSUNAGU”システム起動② →各校ストーリーの特色と違いを批評 ★AI“TSUNAGU”システム起動③ →各校の発表から、歴史を読んだり、書いたりする上での留意点をAIが分析 ・指名された学級をスポットライト ・音声/映像状態のチェック ・草原先生にスポットライト ・音声/映像状態のチェック ・草原先生が取り上げた生徒のスライドを画面共有する。
<p><終結:これからの歴史学習>(5)</p> <p>(1)市役所の人のお話を聞く。</p> <p>(2)専門家の話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代の教科書記述であっても、見方・考え方を使うと、特定の出来事が選ばれ、つながりが作られている(幕府が発展 or 衰退)ことが分かるね。 ・今使っている歴史教科書はどのようなメッセージを伝えているか、それ以外の解釈の可能性はないか(昔の教科書の歴史解釈との比較)、考えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所の人のお話に注目させる。 ・専門家の話に注目させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所からの中継(2) ・音声/映像状態のチェック ・草原先生にスポットライト ・音声/映像状態のチェック ・ギャラリービューでお別れ
<p>【まとめ】これから歴史を学ぶ上で、「歴史の見方や考え方」を使って考えることが大切だ。</p>			

【参考資料】

	発展	衰退
学園都市	<p>1975年、「賀茂学園都市建設基本計画」が発表され、町は大学や研究施設が集まる学園都市に変わりました。</p> <p>1982年、「広島大学工学部が東広島に移転」しました。<u>新しいキャンパスには建物や実験施設ができ、学生がたくさんやってきました。町の商店街やバスは学生でにぎわい、カフェや本屋も増えました。さらに、学生のためのマンションやアパートもたくさん建てられました。</u></p> <p>1991年には「近畿大学工学部が開学」し、さらに多くの学生や先生が町にきました。1995年には「広島大学の統合移転」が終わり、1998年には「広島国際大学も開学」し、東広島市は学園都市として有名になりました。1997年には「ひろしま国際プラザ」が開き、海外からの留学生や研究者もやってきました。</p> <p>大学や研究施設のおかげで東広島市には<u>たくさんの人が集まり、町のにぎわいや学びの場は続きました。最終的に、東広島市は「学問や研究で世界とつながる学園都市」として知られる町になりました。</u></p>	<p>東広島市は1975年に「賀茂学園都市建設基本計画」が発表され、大学や研究施設が集まる町として発展を始めました。</p> <p>1982年、「広島大学工学部が東広島市に移転」し、<u>学生向けのマンションやアパートがたくさん建ちました。</u></p> <p>1991年には「近畿大学工学部が開学」し、1995年には広島大学の統合移転が完了しました。1998年には「広島国際大学も開学」しました。<u>町には多くの学生や研究者が集まりました。</u></p> <p>交通も便利になりました。1988年には「山陽新幹線東広島駅が開業」し、1992年には「ブルーバールが開通」して市街地から広島大学まで通いやすくなりました。</p> <p>しかし、便利になった一方で、町の中心部の商店街は少しずつ静かになりました。<u>ブルーバールや新しい道路ができたことで、学生や車は大学や住宅地に直接行くようになり、昔のように商店街を通らなくなったのです。夏休みや冬休みになると学生が少なくなり、町の人口は学生や若い世代が多く、学生の数や大学の動向によって町のにぎわいが大きく変わる状況になりました。</u></p>
国際都市	<p>東広島市は1980年代から国際交流が進みました。</p> <p>1980年には「ブラジル・マリリア市との親善都市構想」が始まり、1984年には「広島中央テクノポリス地域」に指定されました。1993年には「中国・徳陽市と姉妹都市提携」を結び、1994年には「アジア競技大会」も開催されました。</p> <p>1995年に「広島大学の統合移転が完了」すると、1997年には「ひろしま国際プラザ」が開所し、海外からの留学生や研究者が増えました。1998年には「テクノタウン東広島が完成」し、<u>国際的な研究施設や企業も集まりました。これらの活動により、町には外国の文化や人々が集まり、カフェやイベントも増えてにぎわいました。国際的な町としての顔を持ち、学びや文化の機会も広がった町になりました。</u></p>	
交通都市	<p>東広島市は1982年に「広島大学工学部が移転」し、学生向けのマンションやアパートもたくさん建ちました。1991年には「近畿大学工学部が開学」し、1995年には「広島大学の統合移転が完了」しました。<u>町には多くの学生や若い世代が集まり、商店街やバスはにぎわいました。交通もどんどん便利になりました。1988年には「新幹線東広島駅が開業」し、1992年には「ブルーバールが開通」して市街地から広島大学まで通いやすくなりました。また、「西条バイパスも整備」され、<u>通勤や通学に便利な町になりました。このため、東広島市は広島市などの近隣都市に通う人たちのベッドタウンとしても人気になりました。</u></u></p>	<p>東広島市は1980年代から交通がどんどん便利になりました。「山陽自動車道や西条バイパスが整備」され、1988年には「山陽新幹線東広島駅も開業」しました。このため、広島市方面に通う人たちにとって便利な町になり、東広島市はベッドタウンとして人気が高まりました。しかし、便利さの影で、西条の周辺に人やお店が集まるようになり、他の町は少しずつ取り残されるようになりました。かつて町の中心にあった商店街は静かになりました。私たち中学生の目から見ると、西条の周辺には大学や大きな商業施設があり便利でにぎやかですが、自分たちの町は通過するだけの町になり、町のにぎわいや機会に差が出てしまったように感じます。</p>

6. 資料及び動画(資料は、大学から各学校に郵送します)

- ・【資料1】過去・現在カード
- ・【資料2】東広島市のあゆみ (A4, 横, 白黒) 人数分
- ・【資料3】歴史の見方・考え方カード(A3, 横, カラー):4枚

7. 教具

- ・マグネット 20 個程度 … 資料を貼るために使用します。
- ・生徒用端末 … 授業開始前までに、ポータルサイトに接続させてください。
- ・教科書(歴史的分野) … 授業中に使用するので、忘れず準備をさせてください。

8. 本時の位置づけと、授業後の展開例

- ・本時は、単元「歴史的な見方・考え方」の導入部分に位置します。
- ・今回の授業を踏まえて、自分史を書いてみて、それを分析するなどの発展的な学習も考えられます。
- ・今後の授業を踏まえて、歴史的な見方・考え方カードを随時使って、教科書のこの見開き(この時代)には、なぜこのような流れが示されているのか、別の流れは考えられないか、(例えば、明治維新を迎えて、日本の政治は中央集権化が一気に進んだ or 進まなかった、経済的に豊かになった or 悪くなった、文化は西洋化が一気に進んだ or 西洋化はなかなか進まなかった、国際的な影響力は大きくなった or あまり変わらなかった…)を想起させることで、より理解を深めることができます。

9. AI アプリの活用法(プロンプト)

①:2(1)

中学2年生が歴史の出来事を選び、時系列に並べ、ストーリーを作成しています。今回は「大きな道路ができるのは良いことか、悪いことか」を起点に、福富中・志和中は「良いこと」につながるメッセージを、河内中・豊栄中は「良くないこと」につながるメッセージを作成します。

(追加プロンプト)

→プランA:子どもたちがいる?いない?と判断した基準を各校それぞれでまとめてください。中学2年生がわかるように表現してください。

→プランB:AIが選ぶこのストーリーが素晴らしいと思ったものを教えてください。理由も明確に述べてください。中学2年生がわかるように表現してください。

②③:2(3)

中学2年生が東広島市の歴史をもとに、自分たちでテーマに沿った年表グラフを作成しています。このグラフの縦軸は発展・衰退、横軸は時間です。生徒は、まずテーマを「国際都市」と「交通」から選びます。その後テーマに関する出来事を資料から選び、時系列にならべ、発展・衰退の度合いを評価しながらグラフに位置付けていきます。

(追加プロンプト①)

それぞれの学校のストーリーの違いをまとめて、それぞれの学校のストーリーを批評してください。中学2年生がわかるように表現してください。

(追加プロンプト②)

歴史を読み、描くときの留意点をAIなりに分析して、教えてください。中学2年生がわかるように表現してください。